

群青

第68号

令和3年 1月29日発行

呉市立阿賀中学校

PTA 総務委員会



2年



1年





「彩」

校長 湊 和昭

本年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、体育大会や文化発表会等大きな行事も中止となりました。現在も、感染拡大防止対策を行い、今の状況でできることを考えながら教育活動を進めています。そんな中、運動部の大会等も少しずつ行われるようになり、生徒はできることの喜びを感じながら緊張感を持って参加しています。

秋の文化発表会も音楽の授業で合唱練習ができないこと等から中止となりました。しかし、3年生進路説明会等にあわせて文化部や授業作品の展示会と吹奏楽部のミニ演奏会を行いました。これらは学校の雰囲気を明るく彩りたい。また、一人一人が自分色の個性を出し、阿賀中をそして地域を彩り、明るくしていきたいとの思いをこめてテーマを「彩」とし取り組んできたものです。例年以上に工夫を凝らした生徒作品を見ていただき、ミニ演奏会も20分程度でしたが素敵な会となりました。

また、体育大会で披露するはずだった伝統のソーランができないままでしたが、生徒の「ソーランを披露する場を持ちたい」という願いから、各学年・クラスで意見を出し合いながら実現に向けて進めてきました。阿賀中学校のソーランは今年で20年目を迎えます。これまで活気のある学校にする手立てとして、生徒の誇りとエネルギーを爆発させ、後輩たちに見せること、保護者に一生懸命取り組む成長した姿を見ていただくことを目標に伝統を引き継いできました。今の状況だからこそできるソーランを各学年で考え工夫して取り組みました。2年生の発表はソーランを撮影して保護者に見てもらおうことにしていますが、呉高専の先生と学生さんにご協力いただきドローンで演舞の一部を撮影したり、漁協に協力していただきながら海に近い場所で撮影したりと工夫しています。1、3年生はクラスごとの発表で、声は代表のみが出し演舞もできるだけ演者間や保護者席との距離を保てるようアレンジしながら踊りました。精一杯の演舞に保護者の方からも「感動しました」「会を持っていただきありがとうございます」等の言葉をいただきました。このような状況の中でも生徒は着実に成長しています。

これらも保護者の皆様のご支援とご協力があるからこそできたことです。これからもできる限りの感染症拡大防止対策を行いながら、精一杯の教育活動を実施していきます。引き続きご理解・ご協力よろしくお祈りします。



コロナ禍での PTA活動の現状

PTA会長 石本 和夫

PTA 会員の皆様にはいつもお世話になっております。

今年度 PTA 会長の石本でございます。

平素は阿賀中学校 PTA の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度はコロナの影響で PTA 活動もままならず、皆様にはご迷惑とご心配をおかけしております。

なかなか私も中学校へと赴く機会もなかったのですが、学校評価委員会に於いて全学年の全クラスを授業参観させていただきました。

色々な行事が中止となり、非常に残念に思いますが、思いのほか子どもたちが楽しそうに過ごしている様子を伺えて、少しほっとした次第です。

さて、本来ならば今期は、例年通りの活動に加え、PTA 制服バザーや新たな冷水器の購入、合唱コンクール並びにソーランの DVD 作成を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの脅威を考え中止とさせていただきます。

来年度への課題が色々残りますが、子どもたちが学校生活をより充実させられるよう、感染防止を考えつつ活動を再開していけたらと考えております。

また、呉市 PTA 連合会においても主催の行事は全て中止となりましたが、呉市長への学校教育における予算要望だけは行わせていただきました。

これからも、未だにコロナが猛威を奮う中ではございますが、更なる学校との連携を深め、この状況を乗り越えていけるよう取り組んで参りますので、更なる皆様のご助力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。



展示会



吹奏楽部 演奏会



編集後記

本年度はコロナウイルスの影響で、いつもとは違う形でソーランや展示会・演奏会が行われました。ご尽力いただきました先生方、ありがとうございました。来年度は、例年通り行事が行われるよう願っています。PTA 総務委員会